2025年2月28日

各　位

会 社 名　ピープル株式会社
代表者名　取締役兼代表執行役　桐渕真人
（東証スタンダード　　7865 ）
問合せ先　執行役　飛田留美子
電話　　03－3862－2768

2025年１月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

2024年12月２日付当社「2025年１月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」において発表いたしました2025年１月期通期（2024年１月21日～2025年１月20日）の業績予想について、下記のとおり修正いたします。

記

1．2025年１月期　通期業績予想の修正等（2024年１月21日～2025年１月20日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり四半期純利益
前回予想（A） （2024年12月２日発表）	百万円 1,856	百万円 △125	百万円 △123	百万円 △132	円銭 △30.16
今回修正（B）	**1,916**	**△50**	**△45**	**△72**	**△16.46**
増減額（B-A）	60	75	78	60	
増減率	3.2%	―	―	―	
（ご参考）前期通期実績 （2024 年１月期）	5,353	431	449	313	71.53

2.　修正の理由について

当2025年１月期第４四半期において、低迷が続く玩具市場の中でも年末商戦商材として当社構成玩具の「ピタゴラスシリーズ」が流通の期待もあり、予想以上に売上高が伸びました。これにより、2025年１月期の通期売上高は海外販売を含み、当初予想を60百万円程上回り19億16百万円となりました。

経費全般においても予想範囲内に収まったことから、営業損失は当初予想より 75 百万円程損失縮小の、50百万円となる見通しです。

また、次期発売を計画している新事業の内、設備投資の一部について「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」（中小企業庁）の適用が確定し、特別利益に 25 百万円程計上見込みとなりました。法人税等では、米国子会社閉鎖登記完了に伴う税効果処理による加算計上を含み、当期純損失は当初予想を60百万円程損失縮小の72百万円となる見通しです。

(注)「2025年１月期決算短信[日本基準]（非連結)」は2025年３月３日に開示を予定しております。

以上